

令和8年度事業概要一覧表

No.	事業番号	090-003	事業区分	令和7年度事務事業	所管局	消防局	所管課	総務課	分類	C 内部管理事業
1	事務事業名		消防団一般管理							
	基本計画 2025 との関連	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～				SDGs	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	
		施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上				未来都市計画 2021-2025 との関連	ターゲット	11.5,11.b	
		取組の方向性	⑤地域防災力の向上				との関連	主な取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進	
	事業内容			投入量 (単位：千円)				費用対効果（事業の効率性）に係る所見		
	○消防団、災害活動支援隊の施設及び人員を活用して、市民の生命、身体、財産を火災から保護するとともに災害を防除し、被害を軽減する。			事業費(a)		R6決算	R7決算	R8予算	公設消防隊だけでは対応できない災害に備え、消防団や災害活動支援隊を創設し事業の実施を行っている。また、事務においては、ペーパーレスや貸与品の価格調整を実施し、消防力を維持したままコスト削減を図っている。	
				うち一般財源		14,084	10,701	22,753		
				主な内訳	消防団員報酬等	10,886	6,920	17,291		
					物品等購入、維持費	6,095	2,742	5,445		
					負担金	794	794	799		
その他（役務費、使用料及び賃借料）					621	448	813			
旅費					0	0	12			
人件費(b)				8,100	8,400	8,700				
年間経費(c)=(a)+(b)		26,496	19,304	33,060						
No.	事業番号	090-004	事業区分	令和7年度事務事業	所管局	消防局	所管課	総務課	分類	D 建設・整備事業
2	事務事業名		消防庁舎等改修事業							
	基本計画 2025 との関連	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～				SDGs	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	
		施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築				未来都市計画 2021-2025 との関連	ターゲット	11.7	
		取組の方向性	①計画的な長寿命化の推進				との関連	主な取組	公共施設や都市インフラの計画的な更新・補修の推進	
	事業内容			投入量 (単位：千円)				費用対効果（事業の効率性）に係る所見		
	○消防庁舎建設・回収基本計画に基づく庁舎改修等 ○建築都市局建築部建築監理課の施設点検調査結果において用修理と判断されたものについての改修 ○令和7年度実績 ・消防局仮眠室個室化ほか改修工事 ・中消防署玄関等自動扉等開閉装置取替修繕工事 ・東消防署敷地出入口拡張工事 ・美原消防署1階車庫オーバースライダー修繕工事			事業費(a)		133,983	114,646	465,629	消防施設として必要不可欠なものであるため、大規模改修が短期間に集中することのないよう中長期的な庁舎の改修計画を定めており、修繕の重複をなくすことでコストを縮減し、効率的な維持管理が実施できるよう事業を行っている。	
				うち一般財源		78,183	47,746	81,929		
				主な内訳	施設等修繕料	17,809	20,313	48,406		
					改修等工事	106,868	79,476	373,489		
					設計工事監理等委託	9,284	14,811	43,134		
その他					22	46	600			
人件費(b)				12,150	12,600	13,000				
年間経費(c)=(a)+(b)		146,133	127,246	478,629						

令和8年度事業概要一覧表

No.	事業番号	090-005	事業区分	令和7年度事務事業	所管局	消防局	所管課	総務課	分類	D 建設・整備事業	
3	事務事業名 消防署所等施設整備事業										
	基本計画 2025 との関連	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～				SDGs 未来都市計画 2021-2025 との関連	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		
		施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築					ターゲット	11.7		
		取組の方向性	①計画的な長寿命化の推進					主な取組	公共施設や都市インフラの計画的な更新・補修の推進		
	事業内容			投入量 (単位：千円)				費用対効果（事業の効率性）に係る所見			
	○管内情勢に応じた総合的・効果的な消防施設及び中長期的計画を策定し、それに基づき適正な消防署所の配置、新設、建替え、改修等を行う。 ○令和7年度実績 ・臨海分署建替整備事業に伴う基本計画策定業務			事業費(a)		R6決算	R7決算	R8予算	災害等における防災拠点として有効に機能させるため、消防庁舎建設・回収基本計画に基づき、耐用年数50年を超える消防施設等の中から優先度の高い消防施設について、建替等に必要な建設工事及び工事管理業務を実施する。 防災拠点としての機能尾最大限に発揮することができる消防庁舎の建設を行うことで、災害対応能力の向上につながる。		
				うち一般財源		785,652	5,940	2,000			
				主 な 内 訳	報酬・負担金		0	0			0
					委託料		40,958	5,940			2,000
					使用料及び賃借料		13,172	0			0
需用費・役務費・備品購入費					42,498	0	0				
工事請負費					689,024	0	0				
人件費(b)				12,150	12,600	13,000					
年間経費(c)=(a)+(b)		797,802	18,540	15,000							
No.	事業番号	090-006	事業区分	令和7年度事務事業	所管局	消防局	所管課	総務課	分類	D 建設・整備事業	
4	事務事業名 消防庁舎維持管理事業										
	基本計画 2025 との関連	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～				SDGs 未来都市計画 2021-2025 との関連	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		
		施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上					ターゲット	11.5,11.b		
		取組の方向性	①危機対応力の強化					主な取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進		
	事業内容			投入量 (単位：千円)				費用対効果（事業の効率性）に係る所見			
	○消防庁舎について、保守点検等委託業務を実施 ○令和7年度実績 ・消防庁舎清掃業務（21施設） ・冷暖房設備保守点検業務（22施設） ・自家発電設備保守点検業務（21施設） ・その他の庁舎設備保守点検業務 ○消防車両等（消防艇含む）及び消防資機材について、車検・点検など、適宜修理を実施			事業費(a)		R6決算	R7決算	R8予算	例年実施している業務委託や各種資器材点検について、仕様の見直し等を行いながら事業を実施している。今後も市民・職員の衛生環境を確保しながら、引続き費用対効果の観点から最適な庁舎管理となるよう務める。		
				うち一般財源		431,199	486,348	483,698			
				主 な 内 訳	電気使用料		298,067	384,970			386,744
					水道使用料		93,998	92,138			98,429
					施設・物品等修繕料		32,572	33,254			33,288
維持管理委託料					142,547	127,083	150,953				
その他					90,377	103,941	108,626				
人件費(b)				71,705	129,932	92,402					
年間経費(c)=(a)+(b)		12,150	12,600	13,000							
		443,349	498,948	496,698							

令和8年度事業概要一覧表

No.	事業番号	090-010	事業区分	令和7年度事務事業	所管局	消防局	所管課	人事課	分類	C 内部管理事業
事務事業名 消防局安全衛生健康管理事業										
基本計画 2025 との関連	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～				SDGs 未来都市計画 2021-2025 との関連	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		
	施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上					ターゲット	11.5,11.b		
	取組の方向性	①危機対応力の強化					主な取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進		
事業内容		投入量 (単位：千円)				費用対効果（事業の効率性）に係る所見				
5	○労働安全衛生法に基づく安全衛生管理体制の整備充実 ○労働安全衛生法に基づく健康診断 ○災害対応に当たる職員の感染予防対策		事業費(a)		R6決算	R7決算	R8予算	・産業医の衛生巡視や各職場の衛生管理者等の指導による職場環境の維持・改善 ・健康診断結果に基づく受診勧奨により、職員の健康管理に対する意識向上が見られる。(R7年度：至急受診に対する返信率100%、受診勧奨に対する返信率99%) ・災害対応にあたる職員への予防接種を行うことにより、職員及び傷病者への感染症予防に寄与している。(R7年度：HBワクチン8名、四種混合35名)		
			うち一般財源		11,433	11,433	11,591			
			主 な 内 訳	健康診断料	10,152	10,468	10,845			
				ワクチン予防接種手数料	1,209	1,167	1,082			
				包布等クリーニング手数料	91	114	0			
				診断書取得費	6	5	14			
				公務災害補償金	0	45	0			
			人件費(b)		2,430	10,720	11,360			
			年間経費(c)=(a)+(b)		13,888	22,519	23,301			

No.	事業番号	090-011	事業区分	令和7年度事務事業	所管局	消防局	所管課	人事課	分類	C 内部管理事業
事務事業名 消防局職員研修事業										
基本計画 2025 との関連	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～				SDGs 未来都市計画 2021-2025 との関連	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		
	施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上					ターゲット	11.5,11.b		
	取組の方向性	①危機対応力の強化					主な取組	「自助」「共助」「公助」の役割分担に基づく災害対策の推進		
事業内容		投入量 (単位：千円)				費用対効果（事業の効率性）に係る所見				
6	○教育訓練機関等への研修派遣 ○各業務に必要な資格の取得及び更新 ○外部講師による研修		事業費(a)		R6決算	R7決算	R8予算	・教育訓練機関等への派遣については、各部門の業務が高度化し、より専門的な知識・技術の習得が求められていることから、役職や経験年数に応じ、各種教育機関等への派遣を計画的に実施している。派遣後においては、身に付けた知識や技術を他の職員へフィードバックする機会を設けるなど、指導者育成においても強化し効率的な人材育成を行っている。 ・各業務に必要な資格の取得及び更新については、必要性を精査し、担当業務から外れた場合は更新を行わない等、効率的に災害対応能力を維持している。 ・外部講師を招くことで、民間の考え方等を取り入れ、時宜に合った人材育成を行っている。		
			うち一般財源		19,388	20,065	26,154			
			主 な 内 訳	研修参加負担金	13,645	14,409	18,219			
				研修旅費	4,564	4,571	6,243			
				研修委託料、報償費	500	382	790			
				研修役務費	366	453	503			
				使用料及び賃借料	313	286	399			
			人件費(b)		2,430	7,140	7,395			
			年間経費(c)=(a)+(b)		21,818	27,241	33,549			

令和8年度事業概要一覧表

No.	事業番号	090-014	事業区分	令和7年度事務事業	所管局	消防局	所管課	警防課	分類	D 建設・整備事業
7	事務事業名	消防水利整備事業								
	基本計画 2025 との関連	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～			SDGs	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		
		施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築			未来都市計画 2021-2025 との関連	ターゲット	11.7		
		取組の方向性	①計画的な長寿命化の推進				主な取組	公共施設や都市インフラの計画的な更新・補修の推進		
	事業内容				投入量 (単位：千円)				費用対効果 (事業の効率性) に係る所見	
	既存の公設防火水槽のうち、耐用年数50年を経過した経年防火水槽を対象に、老朽化対策として耐震補強工事や劣化状況に応じた耐震補強を行うための調査設計業務を実施。 さらに、令和5年度からは簡易耐震（保水性確保）工事を年4基実施。また、令和8年度においては、大規模地震災害を想定した消防水利等設置維持管理計画策定業務を実施予定。 【令和7年度実績】 ・耐震補強工事 1基 ・耐震補強工事調査設計 2基 ・簡易耐震（保水性確保）工事 4基				事業費(a)		R6決算	R7決算	R8予算	既存の構造体を利用し、耐震化や保水性向上のための改修工事を実施するなど、効率的かつ効果的な老朽化対策を講じ、大規模災害発生時に備えている。
					うち一般財源		762	4,656	23,961	
					主 な 内 訳	防火水槽新規設置	0	10,689	0	
						経年防火水槽老朽化対策	46,032	20,670	26,000	
						施設等修繕費	430	665	700	
						防火水槽撤去	0	1,600	4,000	
						計画策定	0	0	19,261	
						人件費(b)	24,300	25,200	26,100	
					年間経費(c) = (a) + (b)		70,762	58,824	76,061	
No.	事業番号	090-031	事業区分	令和7年度事務事業	所管局	消防局	所管課	総務課	分類	D 建設・整備事業
8	事務事業名	(仮称) 新金岡複合公共施設整備事業（消防局）								
	基本計画 2025 との関連	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～			SDGs	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		
		施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築			未来都市計画 2021-2025 との関連	ターゲット	11.7		
		取組の方向性	①計画的な長寿命化の推進				主な取組	公共施設や都市インフラの計画的な更新・補修の推進		
	事業内容				投入量 (単位：千円)				費用対効果 (事業の効率性) に係る所見	
	有事の際に関係機関との迅速な連携が図れ、地域の安心・安全に資する施設として、北消防署・北部地域整備事務所・衛生研究所を移転・集約する。				事業費(a)		55,304	105,121	8,096	本事業は、老朽化した北消防署・北部地域整備事務所・衛生研究所を新金岡地区に新築移転・集約するものである。 R7年度はR6年度に引き続き、既存建築物の解体工事や新施設の設計業務など、新施設建設のための整備に着手した。 今後も、工事費用の縮減など、費用対効果が得られるよう事業に取り組む。
					うち一般財源		36,704	38,121	3,096	
					主 な 内 訳	需用費・役務費	14	755	73	
						報酬	82	0	0	
						その他負担金	0	1,701	7,299	
						委託料	30,303	64,723	724	
						工事請負費	24,905	37,942	0	
						人件費(b)	0	0	0	
					年間経費(c) = (a) + (b)		55,304	105,121	8,096	